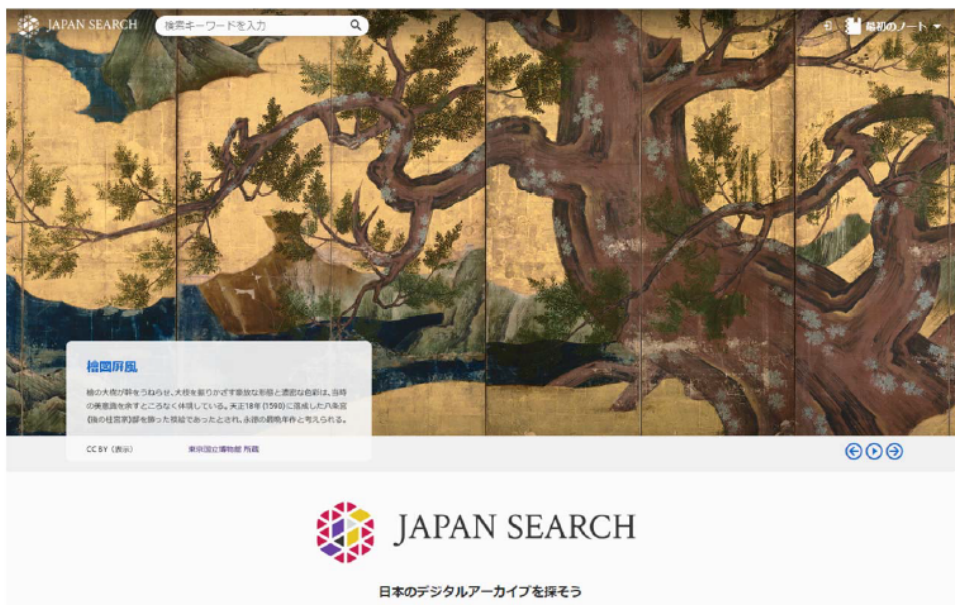


## ジャパンサーチとは

- 我が国のさまざまな分野のデジタルアーカイブと連携して、我が国が保有する多様なコンテンツのメタデータをまとめて検索できる、国の分野横断型統合ポータルサイト
- 政府の「知的財産推進計画」等に掲げられている国の取組  
運営主体 : 実務者検討委員会（事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局）  
システム運用担当： 国立国会図書館
- 2019年2月に試験版を公開

ジャパンサーチ正式版トップ画面 <https://jpsearch.go.jp/>



### 主な機能

横断検索

テーマ別検索

画像検索

ギャラリー

マイノート

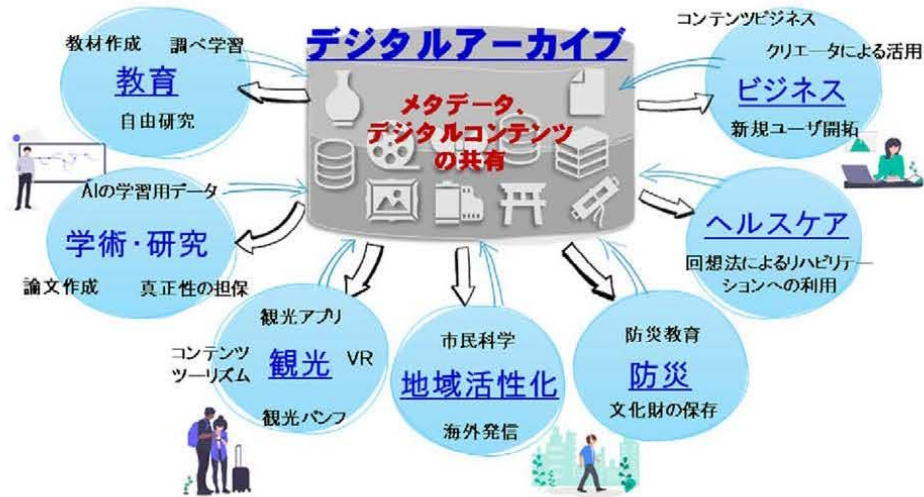
メタデータの  
API提供

ジャパンサーチの連携状況 (令和2年8月25日現在)

23連携 (つなぎ役) 機関 108データベース メタデータ約2,100万件

| 分野      | 連携機関 (つなぎ役)       | データベース名   |
|---------|-------------------|---|
| 書籍等     | 国立国会図書館           | 「国立国会図書館サーチ (NDLサーチ)」から、12件のデータベース  |
| 公文書     | 国立公文書館            | 「国立公文書館デジタルアーカイブ」   |
| 文化財     | 文化庁               | 「文化遺産オンライン」から、国指定文化財等データベース   |
|         | 国立文化財機構           | 「ColBase 国立博物館所蔵品統合検索システム」  |
| 美術・映画   | 国立美術館             | 「国立美術館所蔵作品総合目録検索システム」「アート commons」<br>「映像でみる明治の日本」「日本アニメーション映画クラシックス」「所蔵映画フィルム検索システム」 |
|         | 一般社団法人 全国美術館会議    | 「愛知県美術館コレクション」「東京富士美術館収蔵品データベース」  |
| 美術      | 日本写真保存センター        | 「写真原板データベース」  |
| メディア芸術  | 映像産業振興機構          | 「Japan Content Catalog」から、3件のデータベース   |
| 舞台芸術    | 早稲田大学坪内博士記念演劇博物館  | 「演劇情報総合データベース」から、3件のデータベース  |
| 自然史・理工学 | 国立科学博物館           | 「サイエンスミュージアムネット (S-Net)」「魚類写真資料データベース」  |
|         | 南方熊楠顕彰館           | 「南方熊楠郵資料：蔵書、標本、文書」  |
| 地図      | 国土地理院             | 「古地図コレクション」   |
| 人文学     | 人間文化研究機構          | 「人間文化研究機構統合検索システム niHuINT」から、42件のデータベース   |
|         | 立命館大学アート・リサーチセンター | 「ARC浮世絵ポータルデータベース」「ARC古典籍ポータルデータベース」「ARC番付ポータルデータベース」                                 |
|         | 公益財団法人 渋沢栄一記念財団   | 「デジタル版「実験論語処世談」/渋沢栄一」   |
| 学術資産    | 東京大学              | 「東京大学学術資産等アーカイブズポータル」   |
|         | 京都大学総合博物館         | 「京都大学研究資源アーカイブ」から3件のデータベース  |
| 放送番組    | 放送番組センター          | 「放送ライブラリー公開番組データベース (ドラマ)」  |
|         | 日本放送協会            | 「動画で見るニッポンみちしる」   |
| 公共データ   | 総務省・内閣官房IT総合戦略室   | 「データカタログサイト」  |
| 地域      | 新潟大学              | 「にいがた地域映像アーカイブデータベース」   |
|         | 県立長野図書館           | 「信州デジタル commons」から、2件のデータベース  |
|         | 三重県               | 「三重の歴史・文化デジタルアーカイブ」から、19件のデータベース  |

## 利活用の事例及びアイデア（例）



デジタルアーカイブ社会のイメージ

（「3か年総括報告書」（実務者検討委員会，2020年8月）より）

### 教育

- ・ (事例) 2019年度～2020年度

探求型教育プロジェクト「Dolphin educational team」が、小・中・高を対象に、ジャパンサーチを使った調べ学習を实践



デジタル・アーカイブを活用した歴史を「多面的・多角的に」考えるオンライン授業デザインの開発【ジャパンサーチの教育活用デザイン】  
Designed by/Masao Oi,  
Satoshi Miyata,  
Kento Ono.

<https://dolphin-educational.studio.design/works2>

### 学術・研究

- ・ (アイデア) ジャパンサーチのデータと自らが収集した研究対象を一緒に検索したり、注釈をつけて整理するなど、ワークスペース機能を共同研究のツールとして活用
- ・ (アイデア) メタデータのデータセットとしての活用。例えば、AIの学習用データとしての活用のほか、社会活動の分析比較に用いるなど

### 観光・地域活性化

- ・ (アイデア) ウィキペディアタウンのように、その地域に関連する資料を用いてギャラリーを共同で作成し、Webサイトで発信
- ・ (事例) ジャパンサーチの活用推進のため国立国会図書館が「GLAMデータを使いつくそうハッカソン」を実施。「地元でサーチ（仮称）」「ぶら広重アプリ」などの作品が発表された（2019.9.14-15）  
<https://lab.ndl.go.jp/event/hack2019/>